

令和7年1月18日（土）に本校体育館にて「二十歳を祝う会・懇親会」を行いました。昨年度に引き続き懇親会を行うことができました。同窓会役員、PTA役員の皆様の御尽力のおかげだと思っています。二十歳を祝う会は令和4年度卒業の11名が参加し、懇親会には平成28年度卒業をはじめ29名の卒業生が集まることができました。近況報告や思い出話に華をさかせることができました。また、有志の職員バンドの演奏で大盛り上がりとなりました。来年も卒業生の皆様との再会を楽しみにしております。

同窓会総会議案

令和7年3月14日（金）に本校にて実施しました。総会で決定した事項を掲載します。ご確認ください。

●第1号議案 令和6年度 事業報告

- 「役員会」
令和6年9月6日（金）
令和7年1月17日（金）
令和7年3月14日（金）
- 「二十歳を祝う会・懇親会」
令和7年1月18日（土）
- 「同窓会だより第36号」の発行
令和7年3月
- 「総会」
令和7年3月14日（金）

●第2号議案 令和6年度 決算報告

〈収入の部〉（単位：円）

項目	決算額	摘要
繰越金	174,186	前年度より繰越
入会費	39,000	3,000円×13名分
受け取り利子	17	
合計	213,203	

〈支出の部〉（単位：円）

項目	決算額	摘要
通信費	103,720	葉書、発送代等（同窓会だより等）
事業費	14,145	二十歳を祝う会・懇親会
雑費	1,760	振込手数料
合計	119,625	

収入－支出＝93,578（令和7年度に繰越）

●第3号議案 令和6年度 役員改選

会長	野間 幸江（令和5年度高等部卒）
副会長	堀場 久美子（令和5年度高等部卒）
書記	井上 友美（令和6年度高等部卒）
計査	白井 絵理子（令和6年度高等部卒）
監査	近藤 ひとみ（令和5年度高等部卒）
	佐藤 希（令和5年度高等部卒）
	船戸 里奈（令和5年度高等部卒）
	下谷 知子（令和6年度高等部卒）

編集後記

本誌編集にあたり、御尽力いただいた、先生方、PTA役員の皆様、同窓生の皆様、心より御礼申し上げます。
令和7年3月吉日 同窓会役員一同

印刷所：社会福祉法人 名古屋身体障害者福祉連合会 第二ワークス・第二デイサービス

愛知県立港特別支援学校 同窓会だより

第二六号

発行日 令和七年三月三十一日



校長

神原 正 意

「祝！ 二十歳」

令和四年度の卒業生の皆様、このたび二十歳を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。卒業してから、二年ぶりに学校で友達や先生と再会され、思い出に残る時間を過ごしていただけたと思います。

また、コロナ禍以前のように二十歳を祝う会と合わせて、同窓会懇親会も開催することができました。四十名ほどの同窓生とご家族に参加していただき、短い時間ではありましたが親睦を深めることもできました。他校へ異動した教員とも来校することができましたので、来年も多くの同窓生に参加していただけたらと思っています。

二十歳を迎えられた卒業生の皆さんの近況報告では、毎日を生き生きと、自分らしく過ごしている様子や、大きくなってきて、社会で人と関わり、大きく



羽ばたいている様子に頼もしさを感じました。

今年度は、本校が開校して創立四十周年の年です。本校もこの四十年でさまざまなことを経験し、少しずつ形を変えながら成長してきました。今の社会は大きな変革の時代を迎えており、情報通信環境も日々変化・進化しています。私は、ついていくのがやつとという状態です（ついていけないかもしれない）。同時に社会の在り方や考え方も変わり、障害の有無に関わらず、仕事や働き方も変わってきています。また、二〇二七年度には、長時間通学を解消するため現在の校区を分け、名古屋市天白区に新設の肢体不自由特別支援学校が開校する予定です。本校は、これからの時代の変化に合わせて成長していきます。同窓生の皆様には、この時代の変化を見据えつつ、今までの経験を生かして挑戦をし、新しい社会で活躍してほしいと願っています。最後にになりましたが、同窓生の皆様、ご家族様のご健康と、さらなるご活躍を心からお祈りし、お祝いの言葉とさせていただきます。

「再開を祝して」

高等部主事

永井 孝行

今年度も一月十八日（土）に、二十歳を祝う会が本校にて盛大に開催されました。二十歳を迎える方、そして応援に駆けつけた先輩、後輩の皆さんと、体育館一杯に昔の仲間がにぎやかに集うことができました。この会を開催するにあたり、同窓会役員やPTA役員の皆さんをはじめ、関係者の方々の御協力をいただき、本当にありがとうございます。

二十歳を祝う会では、成人を迎えた皆さんのスライドを映しながら、ゆかりのある先生からコメントをもらいました。現在通っているところ、努力していること、最近楽しんでいることなど、それぞれの近況が報告され、笑顔あふれるひとときを過ごすことができました。二十歳という節目を迎え、より立派になった皆さんに会えてとてもうれしかったです。本当におめでとうございます。

休憩の合間には、中学部時代に埋めたタイムカプセルの開封もありました。中学部三年生のときにとった手型や、友達や先生から寄せられたメッセージを見て、思い出を振り返る様子が印象的でした。

同窓会懇親会も、大変多くの卒業生が参加されました。「久しぶり！」という声があちこちで聞かれ、卒業生と、御家族と、先生とが入り混じって思い出話に花が咲いていました。また、恒例の職員バンドも登場しました。二十歳の卒業生によるリクエスト曲をみんなで歌ったり、校長先生もドラムで飛び入り参加したり、ロックナンバーで盛り上がり、場内一体となつて楽しむことができました。同窓会会員の皆さん、本会は来年度から実施時期が秋に変わりますが、これからも健康に十分気をつけて、また本会にて様

「祝成人」

同窓会長

山田 亜衣

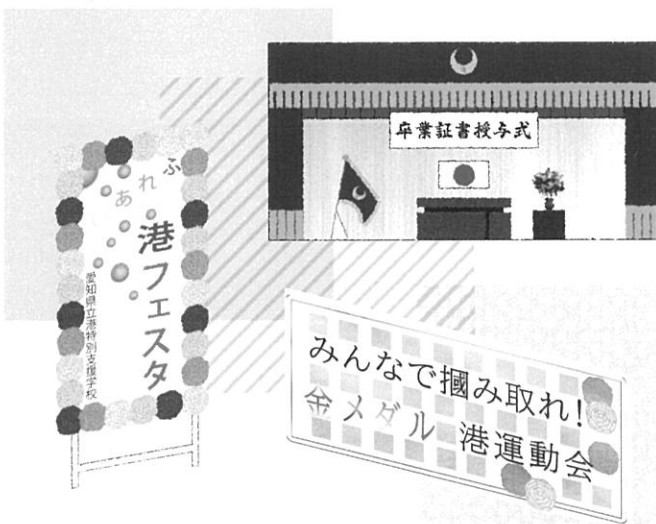
新成人の皆様、御家族の皆様おめでとうございます。

「二十歳を祝う会」と「同窓会懇親会」を皆様の御協力により開催ができましたことを感謝いたしております。

たくさんの方の先生方、同級生、同窓生に集まっていたいただき楽しい時間を過ごしたと思います。先生方のバンド演奏では、みんなが歌い、とても盛り上がり、また、PTA役員の皆様には素敵なフォトスポットを作っていただき、とても良い思い出を残していただけたのではないかと思います。

この会の開催に御協力をいただきました先生方、PTA役員の皆様、同窓会役員の皆様、御苦勞様でした。そして本当にありがとうございます。

毎日が豊かで充実したものになるように、そして笑顔で楽しい日々が過ごせるよう心より願っています。



同窓生から近況の 便りが届きました



「近況報告」

令和四年度卒業生

近藤 将一郎

二年前の春、学校を卒業し新たな生活がスタートしました。現在、私はNTTデータだいちで在宅ワークをしており、主にウェブサイトの編集の仕事をしています。

働く以前は周りに誰もいない中で作業することに不安を感じていましたが、実際にはチャットでのコミュニケーションやテレビ会議で報告・相談できるので、安心して仕事に取り組むことができています。ただ、相手には状況がわからないため、疑問があったときには自分から発信することを心がけています。

仕事をしている中で嬉しかったことは、編集したサイトが反映されたときの達成感と、自分のお給料でランチしたり、新しいスマホを買ったりしたこと。

在宅ワークのおかげで、自分のスキルをいかして社会のために働くことができています。これからも長く働けるように自分のペースで頑張っていこうと思います。プライベートでも自分のやりたい事を精一杯楽しみたいです。

「近況報告」

令和四年度卒業生

高橋 育実

私は、三つの生活介護サービスを利用しています。理由はストレスを溜めずに、気持ちを切り換えられるからです。

一つ目は「アンビシャス七五八」という事業所です。併設されている「麺や八刻丸」という飲食店の仕込みのお手伝いをしています。

二つ目の「名身連第一ワークス」と三つ目の「ライトハウス光和寮」では下請けの仕事をしたり、日々のレクリエーションを楽しんだりしています。

私は、その他にも「名身連第一ワークス」を通して大学講師をさせて頂いたり、全障スポーツ大会ボッチャの部に出場するなど、社会参加をしました。

沢山の人の出会い、色々な事を経験して感じたことがあります。私は、多くの方々に支えられているという事、それは、当たり前では無いという事です。

これからも「ありがたう」という気持ちを持って、日々を私らしく過ごしたいと思っています。

「在宅でも 世界は広がる」

令和四年度卒業生

立松 あすか保護者

先日は、素晴らしい会で二十歳を祝ってくださり、ありがとうございました。

あすかは卒業後、二ヶ所のデイサービス（あたたかい心と憩いの学校）に通っています。どちらもアットホームで医療

「近況報告」

令和五年度卒業生

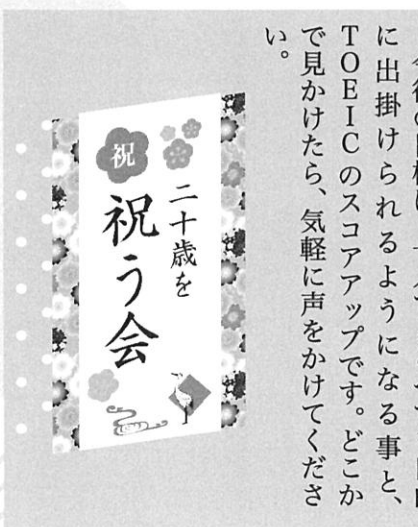
木村 優那

皆さん、お久しぶりです。私は今、名身連第一ワークスB型就労支援に通っています。仕事はPCや縫製・軽作業を中心に、様々な職員さんや利用者さんに関わる事で、職場でのコミュニケーションやストレスマネジメントなど、働く上で必要なスキルも学んでいます。先日の販売活動では、売上に貢献したという事で、販売促進賞を頂きました。商業科で学んだ経験が生かされたと思っています。

また、短大の通信課程で英語と国際コミュニケーションを学んでいます。仕事と勉強の両立は大変ですが、幅広い分野の知識が増えるのと、単位を取得していく事が楽しく、何とか卒業を目指して頑張るつもりです。

さらに、高等部卒業後、電動車椅子が支給されて、自力で通勤が出来るようになった事にも成長を感じています。

今後の目標は、一人でもどこへでも自由に出掛けられるようになる事と、TOEICのスコアアップです。どこかで見かけたら、気軽に声をかけてください。



「近況報告」

令和五年度卒業生

佐藤 拓磨保護者

拓磨は卒業してからクララ、パパママハウスという二つの事業所に通っています。

クララではベーグルの生地を丸めたり、袋に詰めたり、お皿の消毒等を行っています。入った時は地域活動支援センターでしたが、冬からB型になり時間や過ごし方が変化し拓磨にとっては少し大変になったようです。

パパママハウスでは午前中にコーヒー焙煎やドリッパック詰めやシール貼り等をし、午後には楽しい行事や自由な時間を過ごしています。

どちらの施設でもたくさんの方に支えられて慣れてきたようです。お仕事をさぼってしまう時もありますがお給料で映画や寄席を観に行ったりする為に頑張ろうとしています。心臓病で生まれ色々な事を乗り越えてきたので、生きてるだけで点という感じで育ててきてしまいましたが、社会に出てみて親としても反省し、少しでもやれる事を増やしていこうと家でも工夫するようになりました。この先も元気で楽しく過ごしながら、少しずつでも成長していつてくれたらなあと願っています。

先日と同窓会では同級生や先輩、先生達に会うことができてとても喜んでいました。港特別支援学校の温かさを改めて感じ、同窓生になれたことをありがたく感じました。

「近況報告」

令和五年度卒業生

早田 結芽

私は卒業後、三か所の生活介護事業所に通っています。毎週月・金曜日の所、毎週土曜日の所、毎週日曜日の所。両親の仕事の関係で私も休みはありませんが、平日の事業所では公園を散歩したり公共交通機関を使って出掛けたりと毎日外に出てたくさん歩き身体を動かしています。みんなで愛知牧場や動物園、カラオケやボーリング、お祭りや大須へ食べ歩きにも行きました。夏以外でも私の大好きな温水プールで泳いだり、刺激たくさん毎日の事です。

土曜日の事業所では、買い物へ行っておやつ作りをするのが楽しいです。昼食の後のんびりする時間があり、私もついのお昼寝してしまいます（笑）

日曜日の事業所では、作業訓練のような手先を使う遊びや個々に合わせたサーキットトレーニングをして過ごしています。

たくさんの方々を支えられて日々生活していることを改めて実感しています。

平日の行き帰りは毎日地下鉄。改札口でマナカを自分でピッとしたり、地下鉄の中では静かにしなくてはいけなことを教えてもらい、エスカレーターにも乗れるようになりました。

次の目標はショートステイ利用です。これからのいろんな経験を重ねて、まだ知らない世界を見てみたいなと思っています。

記念写真



職員有志による出し物で盛り上がりました

令和7年度以降の 同窓会運営について

令和7年度から「二十歳を祝う会・懇親会」を10月に実施するようになります。お間違えのないようお願いいたします。変更する理由は、感染症が流行する時期を避けた、暑くもなく寒くもない時期に実施することで体調への負担を減らしたい。などの理由があります。ご理解のほどよろしくお願い致します。

また、令和7年度の「二十歳を祝う会・懇親会」の案内までは卒業10年の方まで送付します。ですが、令和7年度と同窓会だよりの送付から卒業2年までの方への送付に変更したいと思っています。昨年度もお伝えした通り、郵便料の値上げが厳しく、昨年度に比べて通信費が2万円近くかかってしまいました。

そこで、以前よりお願いしている学校ホームページの活用をお願いいたします。同窓会だより、「二十歳を祝う会・懇親会」の案内はすべて学校ホームページにアップされますので、そちらでの確認をおねがいします。いろいろとご不便をおかけしますが、御協力のほどよろしくお願い致します。

先にも書いた通り、令和7年度の「二十歳を祝う会・懇親会」は10月25日（土）に行います。二十歳を祝う会・同窓会懇親会はどの年代の卒業生でも参加が可能です。多くの卒業生の皆様に同窓会に参加していただきたいと思っています。皆様の力で同窓会を盛り上げていただけると幸いです。